

## 第 1 問

座標平面上で、放物線  $C: y = ax^2 + bx + c$  が 2 点  $P(\cos \theta, \sin \theta)$ ,  $Q(-\cos \theta, \sin \theta)$  を通り、点  $P$  と点  $Q$  のそれぞれにおいて円  $x^2 + y^2 = 1$  と共通の接線を持っている。ただし、 $0^\circ < \theta < 90^\circ$  とする。

(1)  $a, b, c$  を  $s = \sin \theta$  を用いて表せ。

(2) 放物線  $C$  と  $x$  軸で囲まれた図形の面積  $A$  を  $s$  を用いて表せ。

(3)  $A \geq \sqrt{3}$  を示せ。

## 第 2 問

以下の問いに答えよ。必要ならば、 $0.3 < \log_{10} 2 < 0.31$  であることを用いてよい。

- (1)  $5^n > 10^{19}$  となる最小の自然数  $n$  を求めよ。
- (2)  $5^m + 4^m > 10^{19}$  となる最小の自然数  $m$  を求めよ。

### 第 3 問

座標平面上に 2 点  $O(0, 0)$ ,  $A(0, 1)$  をとる。  $x$  軸上の 2 点  $P(p, 0)$ ,  $Q(q, 0)$  が、次の条件 (i), (ii) をともに満たすとする。

(i)  $0 < p < 1$  かつ  $p < q$

(ii) 線分  $AP$  の中点を  $M$  とするとき、 $\angle OAP = \angle PMQ$

(1)  $q$  を  $p$  を用いて表せ。

(2)  $q = \frac{1}{3}$  となる  $p$  の値を求めよ。

(3)  $\triangle OAP$  の面積を  $S$ ,  $\triangle PMQ$  の面積を  $T$  とする。 $S > T$  となる  $p$  の範囲を求めよ。

## 第 4 問

$n$  を 5 以上の奇数とする。平面上の点  $O$  を中心とする円をとり、それに内接する正  $n$  角形を考える。 $n$  個の頂点から異なる 4 点を同時に選ぶ。ただし、どの 4 点も等確率で選ばれるものとする。選んだ 4 点を頂点とする四角形が  $O$  を内部に含む確率  $p_n$  を求めよ。